

エンディングテーマ： タケカワユキヒデ 『Moment』

あの日もっと早く避難していれば…
あんなに慌てなければ…
ずっと後悔しているんだ

マルの追憶

～ Moment ～

大雨の日に行方不明になってしまった犬のマル。
帰りを待つ飼い主のもとに突然現れた犬は、
マルの生まれ変わりだった。
マルが伝えたかった大切な事とは…？

YouTubeにてショートムービー公開中

マルの追憶 検索



知って 備えて 早めの避難

ハザードマップで身近なリスクを知り自然災害に備えましょう

企画・製作 一般社団法人日本損害保険協会 関東支部

防災わんポイントアドバイス

～ハザードマップを活用して自然災害に備えましょう～



「ハザードマップ」って？

ハザードマップ(防災マップ)は、洪水・土砂災害・地震・津波など、特定の自然災害ごとに、危険な場所などを地図上にまとめたものです。また市町村が指定する避難場所や避難所も示されています。

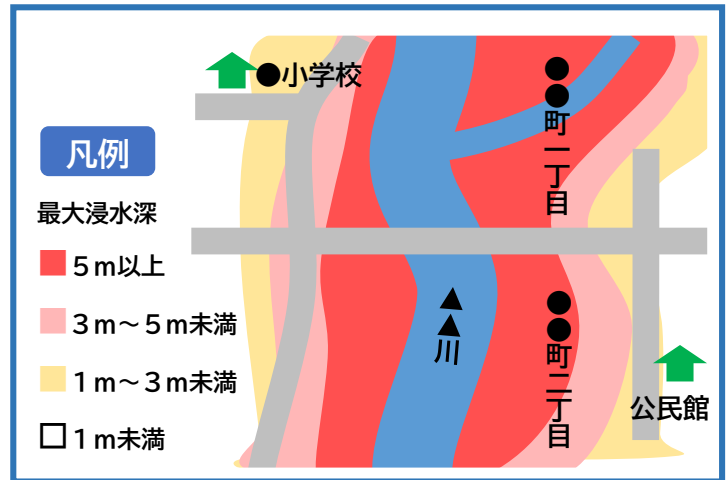
何がわかるの？

- 自宅周辺の地域にどのような災害リスクがあるのか把握することができます。特に流域面積が大きい河川が近くにある場合は、洪水浸水想定区域や浸水継続時間などもチェックしましょう。
- 指定緊急避難場所や避難ルートを確認しましょう。自然災害によって、避難場所・避難ルートが異なる場合があります。

どこで入手できるの？

ハザードマップは、国土交通省の「ハザードマップポータルサイト」(<https://disaportal.gsi.go.jp/>)や、市町村のホームページなどから入手できます。

洪水(河川浸水)ハザードマップ

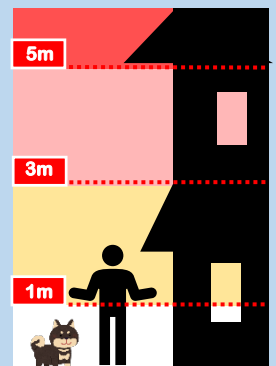


わんポイント!

災害リスクを理解し、「どこに」「いつ」「だれと」避難するかなどの避難計画をたてるんだわん!



1mは、大人の腰の高さ、3mは、1階相当が水没、5mは、2階相当が水没するとされています。



「5段階の警戒レベル」によって自分たちのとるべき行動を知ろう

水害・土砂災害について「警戒レベル」によって、避難のタイミングが伝えられます。災害発生の危険度と私たちが取るべき行動を知り、確実に避難しましょう。

警戒レベル	住民がとるべき行動
5	命を守る最善の行動
<警戒レベル4までに必ず避難!>	
4	危険な場所から全員避難
3	高齢者等は避難
2	避難行動の確認
1	災害への心構えを高める

高
危険レベル
低

災害発生

わんポイント!

危険を感じたら指示を待たずに避難だわん!



「ハザードマップと一緒に読む本」



(A4判 8ページ)

洪水ハザードマップおよび地震ハザードマップの訴求ポイントが理解できるよう工夫してまとめた副読本です。損保協会ホームページからダウンロードいただけます。



リーフレット



動画バージョン
「動画で学ぶハザードマップ」

ペットの災害対策も忘れずに

災害が起こった際は、飼い主自身や家族の安全確保が最優先ですが、ペットの安全確保についても、普段から考え備えておきましょう。

お問合せ

一般社団法人日本損害保険協会 関東支部
E-mail : kanto@sonpo.or.jp
TEL : 03(3255)1450